

数学科学習指導案

1. 日時 : 令和7年6月6日(金) 13:45~14:35
2. 学級 : 広島大学附属東雲中学校 2年2組38名
3. 授業者: 山田 大希 (広島市立五日市中学校)
4. 教材 : データの活用 箱ひげ図
5. 本時の目標 箱ひげ図を用いて箱根駅伝の上位を当てよう。

学習活動	指導上の留意点
------	---------

箱根駅伝のことを知る。

1月2日および1月3日の2日間に分けて行われる関東の学生による駅伝大会で正月の風物詩とされている。2日に往路5区間 107.5km, 3日に復路5区間 109.6km を計10名が約 20km ずつ襷をリレーする。専門誌やメディア等で毎年どのチームが上位に入賞するかの予想が繰り上げられる。専門誌が必ず分析データとして取り入れられているのは各選手の10000mの最高記録である。

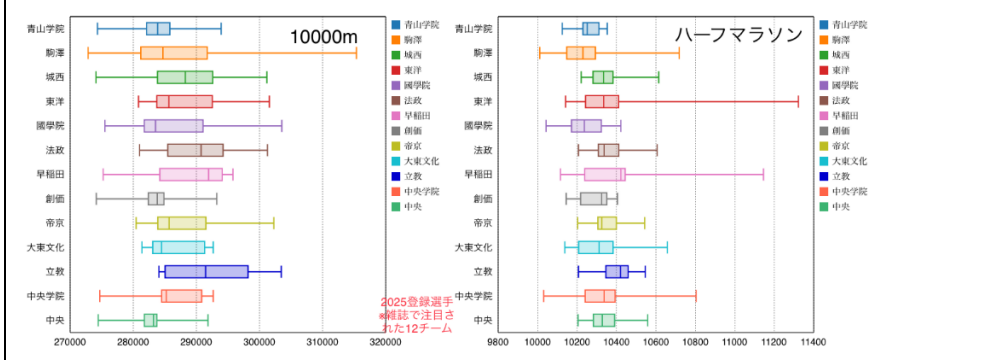
- 雑誌では21チームのうち12チームが着目されており、12チームの上位を当てる。
1. 「(2025年登録選手の5000m, 10000m, ハーフマラソンの結果を見せて) 上位チームを当てるためにどの記録が参考になる?」
 - ・10000m(多くの選手が記録を持つ) ハーフマラソン(実際に近い)
 2. 「データ どういう状態で欲しい?」
 - ・平均値や中央値等の代表値 ・ヒストグラム ・箱ひげ図

Problem

Plan

Data

箱ひげ図を用いて箱根駅伝 2025 の上位を当てよう!



・多数のデータ比較は箱ひげ図が有用であると気付かせたい。

・必要に応じて3位 or 5位までを予想するか、判断する。

Analysis

・少しずつ区切り, より細かく箱ひげ図を検討させる。

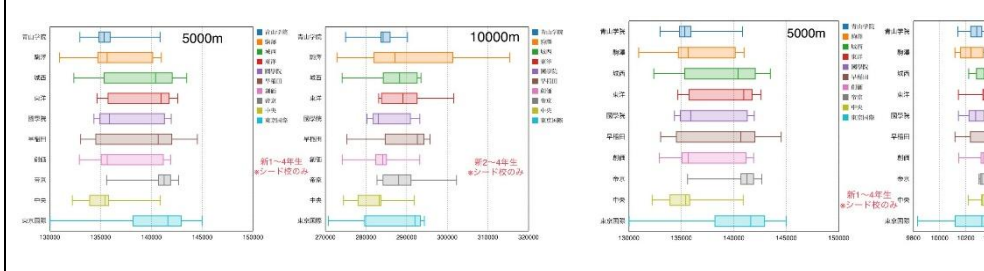
- ・箱の位置, 上位50%, 中央値, 第一四分位数等で判断
- ・10000 は青学, 國學院, 駒澤, 創価, 中央
- ・ハーフは駒澤, 國學院, 青学, 東洋, 城西, 創価, 大東文化の順

Conclusion

結果【ダイジェスト版(5分)]を見せる。

青学, 駒澤, 國學院, 早稲田, 中央の順

箱ひげ図を用いて箱根駅伝 2026 の上位を予想しよう! Problem Plan Data



・クラス全体で選ばせる。

Analysis

・各班で新聞の題を提案させる。

- ・5000mと10000mを用いる
 - ・5000mとハーフを用いる
 - ・青学, 駒澤, 國學院, 中央, 創価等に注目する
5. ふり返る

Conclusion